buddy buddy

porte
ポルテ

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

材料・部材は充分に選別しておりますが、主なる素材が繊維であるため、使用頻度にもよりますが、ご購入から約3年を耐用年数とお考えください。

安全にお使いいただくために

使用できるお子さまの月齢

「新生児たて抱っこ」…… 生後10日頃から～首がすわる（4ヵ月頃）まで
※ポルテ本体にインナーパッドを使用することによって生後すぐから首がすわるまでの期間、対面抱っこができます。

「対面抱っこ」…… 首がすわってから(4ヵ月頃)～24ヵ月（体重13kg）まで

「おんぶ」…… 首がすわってから(4ヵ月頃)～36ヵ月（体重15kg）まで
※お子さまにより、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります。

※使用者のウエストサイズは135cmまでご使用いただけます。
（体型によって使用できない場合もあります。）
※生後10日頃から～首がすわるまでのご使用は、付属のインナーパッドをご使用ください。

インナーパッド使用時は、（財）製品安全協会が定めるSG子守帯基準対象外となります。
（生産物賠償責任保険付）

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ●使用中にバックルを外さないでください。また、確実に留まっていることを確認してください。
- ●使用の際は、使用者の身体に合わせて各ベルトを調節してください。
- ●使用中に走ったり、跳んだり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。
- ●お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。
- ●お子さまの乗せおろしは、安全な場所で行ってください。他の人に介添えいただくとより安全です。
- ●使用中にお子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意してください。
- ●抱っこ時は、使用者の視界が妨げられたり、足元が見えにくくなりますので歩行時には十分注意してください。また階段等の段差のある場所では、お子さまの上体を正面から横にずらすなど、視界を確保してください。
- ●火気の近くで使用したり、製品を放置しないでください。
- ●直射日光のあたる場所に保管しないでください。（劣化や変色することがあります）
- ●ベルト先端の返し縫い部は、ほどいたり切り落としたりして使用しないでください。
- ●使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、またはバックルなどが破損していないか確認してください。破損している場合は使用を中止してください。
- ●飛行機、車、自転車、バイクでは使用しないでください

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容を示します。

- ●授乳後30分以内や、連続2時間以上は使用しないでください。（お子さま、使用者が体調を損なうおそれがあります）
- ●バックル開口部にお子さまが手指を入れないように注意してください。また製品を使用しないときも、バックルが開口してないよう、はめ込んでおいてください。
- ●汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、他に移染するおそれがあります。

お手入れ方法

- ●洗濯は水またはぬるま湯で手洗いし、手で弱く絞って陰干ししてください。
- ●軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。
- ●素材および洗濯表示については、製品に縫い付けのラベルをご参照ください。
- ●長時間使用しないときは、日の当たらない場所で保管ください。

洗濯についてのご注意

- ●色落ちする場合がありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。
- ●つけ置き洗いも避けてください。
- ●漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。
- ●洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

インナーパッド使用時は、（財）製品安全協会が定めるSG子守帯基準対象外となります。
（生産物賠償責任保険付）

SGマークは、（財）製品安全協会が定める子守帯の認定基準に合格した製品に与えられるマークです。
SGマークが表示された子守帯を正常に使用していたとき、製品の欠陥により万一事故が発生しお子さまが損害を負った場合は、「（財）製品安全協会」がその損害を賠償いたします。ただし、お買い上げ日より3年以内有効です。（ご購入日がわかるレシートを保管してください。）

※製品の仕様は、予告なしに変更することがあります。
製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

使い方にお困りの方はインターネットで検索してください。

buddy buddy　ポルテ　検索

LUCKY ラッキー工業株式会社
〒503-2423 岐阜県揖斐郡池田町青柳83-8　TEL.0585-45-7425
SG基準認定工場 第31-001号

• For English instruction, please refer to our homepage.
• 中文说明书请见本公司的主页。

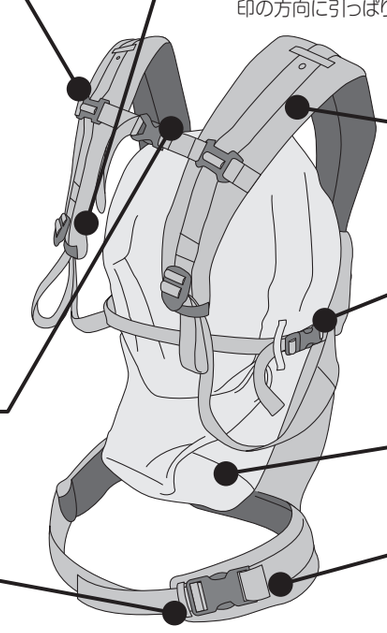
ホームページアドレス ▶ http://www.lucky-baby.co.jp

TL00001
SN15−01

新生児たて抱っこ

最初に、ポルテ本体のウエストベルトの長さを、腰骨の上でフィットするように調節しておきます。

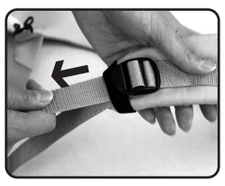
ポルテ本体＋インナーパッド装着状態 各部名称の説明



フィットアジャスター
使用者の体型に合わせて移動してください。

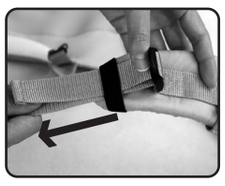
ショルダーベルトアジャスター

・ショルダーベルトを短くする



余っているテープを持ち矢印の方向に引っぱります。

・ショルダーベルトを長くする



アジャスターを立てるように持ち、ショルダーベルト側を矢印の方向に引っぱります。

ショルダーベルト

セーフティベルト
お子さまの落下を防ぐベルトです。
必ずとめてご使用ください。

フィットバックル
肩からのズレ落ちを防止します。必ずとめてご使用ください。

ポルテ インナーパッド

ウエストベルト
腰骨の上でフィットする位置に合わせます。
ウエストサイズ135cm位まで使用できます。

ゴムベルト
安全のためにゴムベルトにバックルを通して下さい。

インナーパッド装着状態 各部名称の説明

ソフトクッション
やわらかな赤ちゃんの身体を、ソフトに包み込んで支えるから安心です。

お尻の位置を高くすることで、赤ちゃんの股関節を過度に広げることを防ぎます。

生後10日頃から～首がすわる（4ヵ月）頃まで

■装着する前に

ウエストベルトを腰骨の上でフィットするように調節します。
※各部名称の説明の「ウエストベルト」を参照ください。

■新生児のたて抱っこはお子さまの顔をみやすくする為フードの使用はさけて下さい。

■インナーパッドのセット

ポルテ本体のセーフティ※サポートの上にインナーパッドを置いて下さい。
※ポルテ本体の各部名称参照。

■インナーパッド装着時のたて抱っこ

1

お子さまを乗せます。
お子さまをインナーパッドの上に寝かせて、ホックをとめます。
※ベビーベッドなどの安全な場所で行ってください。

2

セーフティベルトのバックルをとめます。
ベルトの締め具合は、大人の指が2～3本入るくらいが目安です。

3

バックルをゴムベルトに通してからとめます。

4

フィットバックルをとめます。
ショルダーベルトに腕を通して、フィットバックルを首の後ろでとめます。
※各部名称の説明の「フィットバックル」を参照ください。

5

お子さまを抱き寄せます。
手で頭部と背部を支えながら抱き寄せます。

6

ショルダーベルトの調節をします。
お子さまとのスペースが広く抱っこが安定しない場合はベルトを短く調整して下さい。
※各部名称の説明の「ショルダーベルトアジャスター」を参照ください。

7

新生児たて抱っこの完了です。

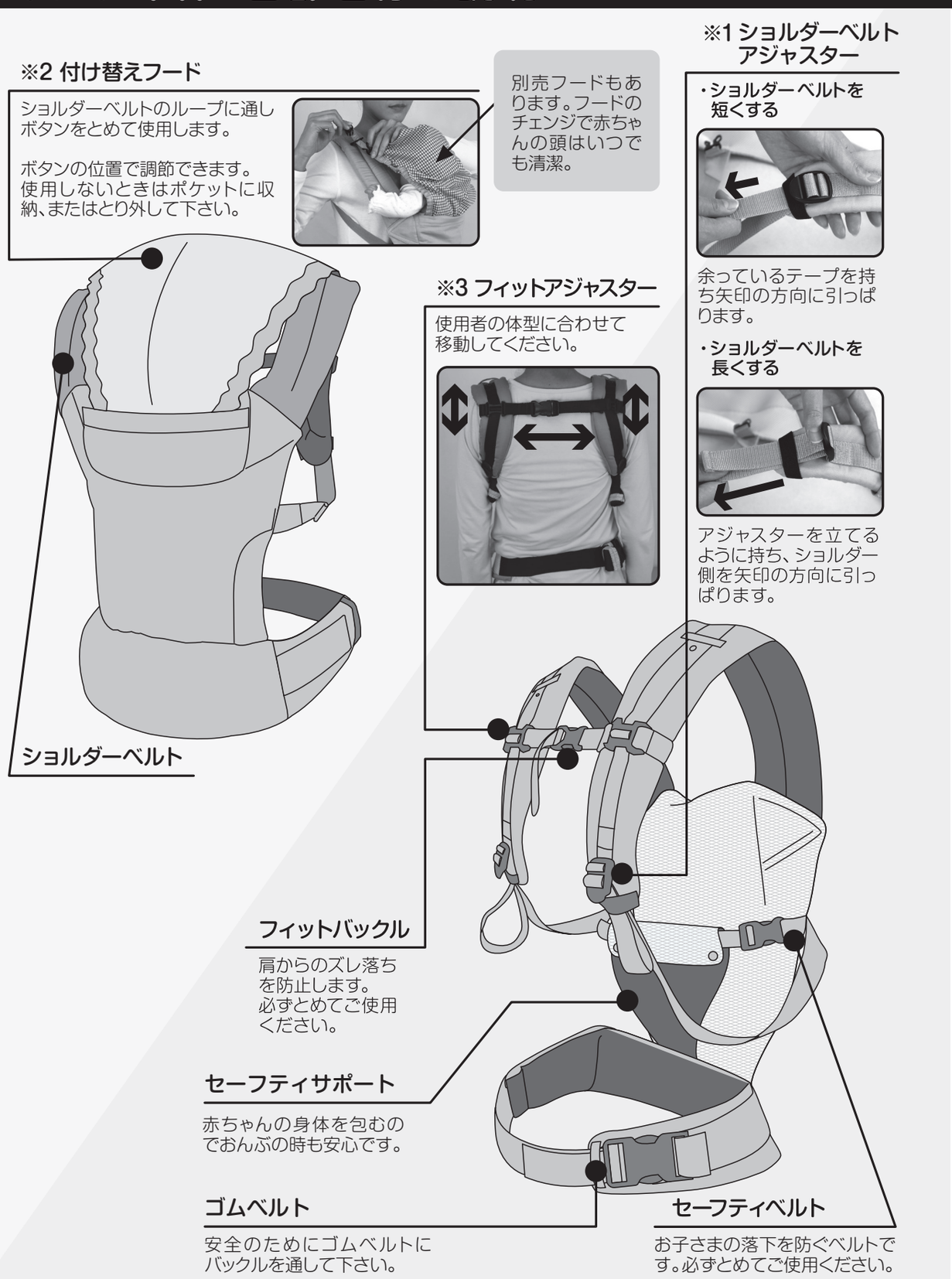
※お子さまが呼吸しやすいように、スペースをとって下さい。
※使用者がお子様の顔を圧迫しないようにして下さい。

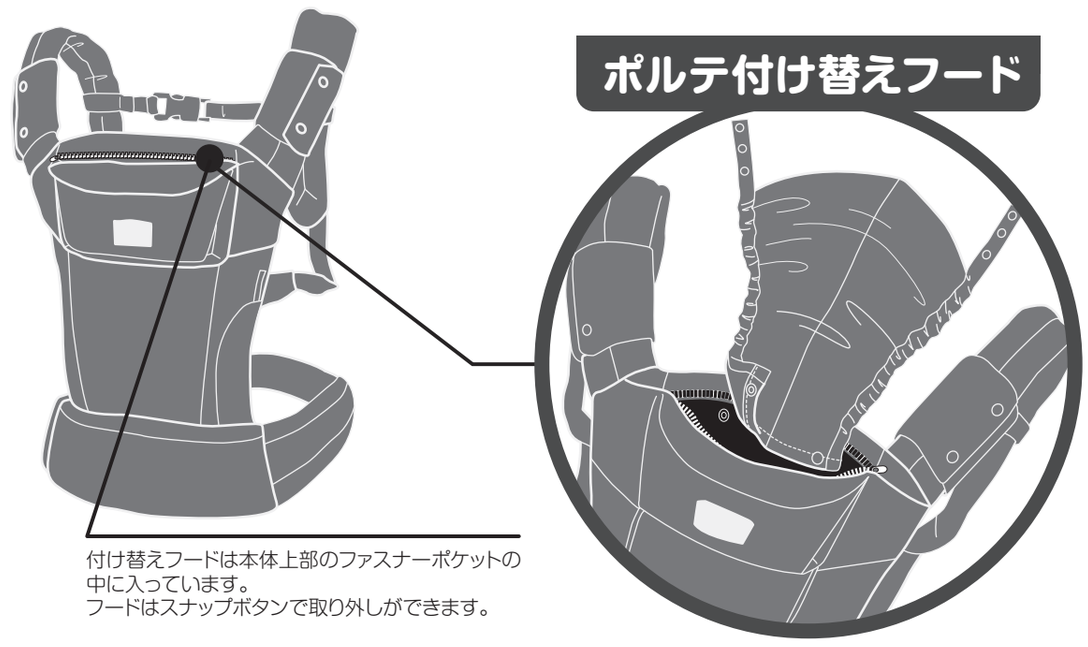
お子さまが眠った場合。
※お子さまが眠った場合は、お子さまの顔を横向きにして、呼吸の妨げとなるものが無いようにしてください。

インナーパッド使用時は、（財）製品安全協会が定めるSG子守帯基準対象外となります。
（生産物賠償責任保険付）

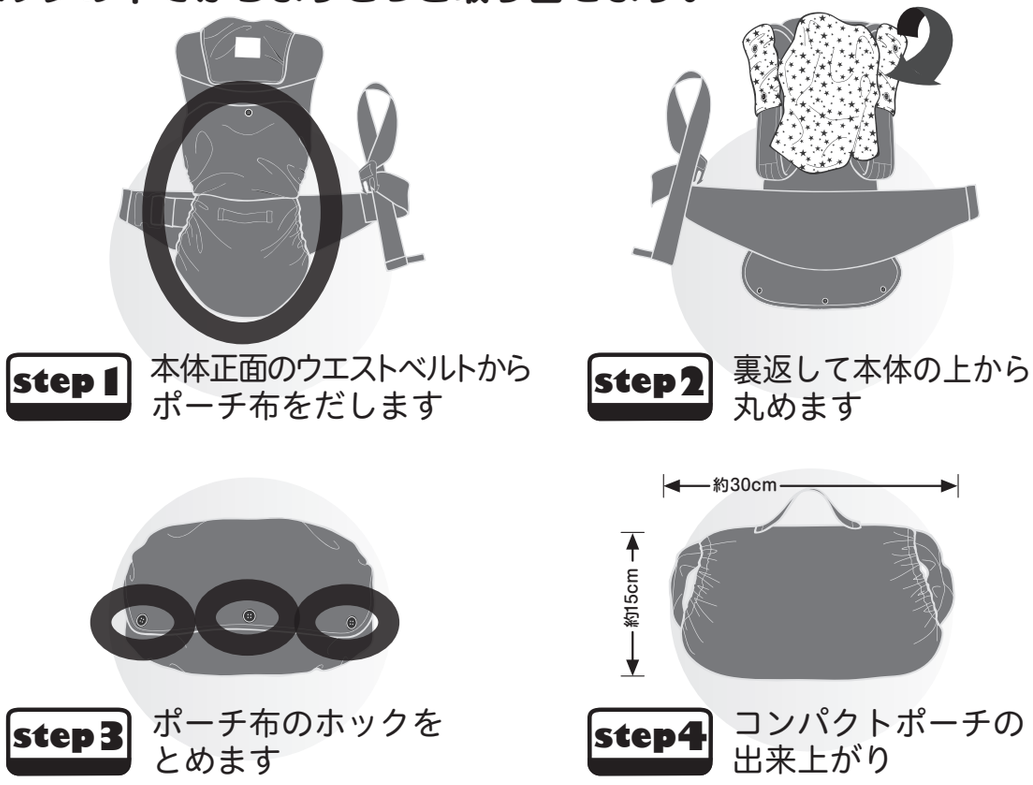
はずしかた 装着するときの手順を逆にして行います。
※ベビーベッドなどの安全な場所で行ってください。

ポルテ本体　各部名称の説明





4STEPでかんたんチェンジ。バッグの中でからまずさっと取り出せます。

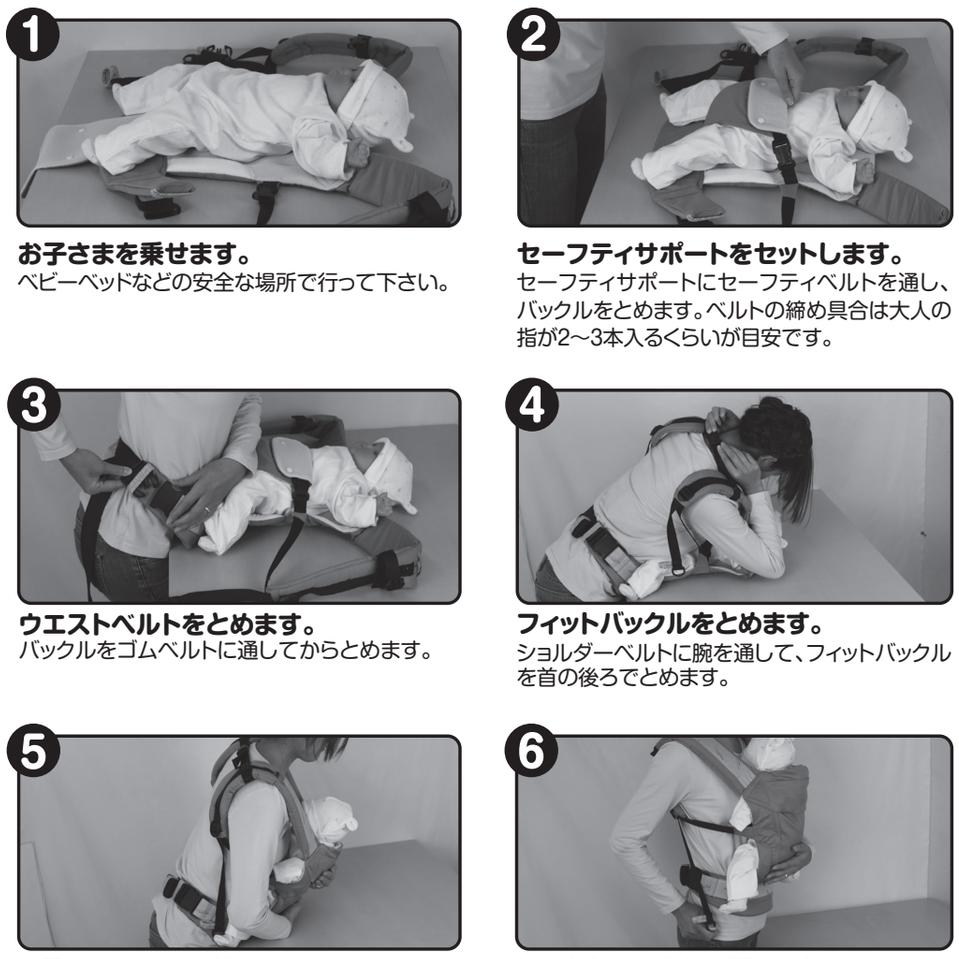


詳しくはインターネットで検索してください。 buddy buddy　ポルテ　検索

最初に、ポルテ本体のウエストベルトの長さを、腰骨の上でフィットするように調節しておきます。

対面抱っこ

首がすわってから（4ヵ月頃）～24ヵ月（体重13kg）まで



1 お子さまを乗せます。
ベビーベッドなどの安全な場所で行って下さい。

2 セーフティサポートをセットします。
セーフティサポートにセーフティベルトを通し、バックルをとめます。ベルトの締め具合は大人の指が2～3本入るくらいが目安です。

3 ウエストベルトをとめます。
バックルをゴムベルトに通してからとめます。

4 フィットバックルをとめます。
ショルダーベルトに腕を通して、フィットバックルを首の後ろでとめます。

5 お子さまを抱き寄せます。
手で頭と背中を支えながら抱き寄せます。

6 ショルダーベルトの調節をします。
お子さまとの隙間が大きい場合はベルトを短く調節します。
※1 各部名称の説明の「ショルダーベルトアジャスター」をご参照ください。

7 対面抱っこの完了です。
成長によってスタイルが異なります。
・左側は腕を入れたスタイルです。
・右側はお子さまが成長して腕が出るようになってからのスタイルです。

8 フードで赤ちゃんの頭のぐらつき防止。
お子さまが眠ったらフードを取り付けます。
※2 各部名称の説明の「付け替えフード」をご参照ください。

はずしかた　装着するときの手順を逆にして行います。
※ベビーベッドなどの安全な場所で行ってください。

おんぶ

首がすわってから（4ヵ月頃）～36ヵ月（体重15kg）まで

1 お子さまを乗せます。
ベビーベッドなどの安全な場所で行って下さい。

2 セーフティサポートをセットします。
セーフティサポートにセーフティベルトを通し、バックルをとめます。ベルトの締め具合は大人の指が2～3本入るくらいが目安です。

3 ウエストベルトをとめます。
バックルをゴムベルトに通してからとめます。

4 ショルダーベルトを肩にかけます。
ショルダーベルトをしっかり持って、お子さまを背中に引き寄せて肩にかけます。

5 フィットバックルをとめます。
ショルダーに腕を通して、フィットバックルを胸元でとめます。
※3 各部名称の説明の「フィットアジャスター」をご参照ください。

6 ショルダーベルトの調節をします。
お子さまとの隙間が大きい場合はベルトを短く調節します。
※1 各部名称の説明の「ショルダーベルトアジャスター」をご参照ください。

7 おんぶの完了です。
成長によってスタイルが異なります。
・左側は腕を入れたスタイルです。
・右側はお子さまが成長して腕が出るようになってからのスタイルです。

8 フードで赤ちゃんの頭のぐらつき防止。
お子さまが眠ったらフードを取り付けます。
※介添えいただくことをお勧めします。
※2 各部名称の説明の「付け替えフード」をご参照ください。

はずしかた　装着するときの手順を逆にして行います。
※ベビーベッドなどの安全な場所で行ってください。